

問9 今後の県や大都市の進む方向性について

政令指定都市などの大都市のあり方として、県などとの関係で、独立するか、連合するか、合体するかなどの視点から様々な提案が出されています（大阪都構想や特別自治市構想など）。

今後の県や大都市の進む方向性として、どうあるべきと思いますか。（〇は2つまで）

n = 1,516

1	県などを再編し、道州制に移行すべき	4.7%
2	仕事の分担の見直しはしても、県などは、 現行の区域のまま存続させるべき	12.9%
3	大都市は、もっと独自の施策実施ができるよう 多くの事務を担当すべき	6.1%
4	住民の意思を反映できることが大切で、全国一律な ものでなく、地域の事情に合った制度を検討すべき	54.6%
5	国と県との間、県と市町村との間で仕事の重複などの 無駄が生じているのなら、徹底的に改善すべき	64.4%
6	その他	1.5%
7	今のままでよい	2.8%
8	わからない	11.2%
	[無回答]	2.0%

今後の県や大都市の進む方向性についてたずねたところ、「国と県との間、県と市町村との間で仕事の重複などの無駄が生じているのなら、徹底的に改善すべき」が 64.4%と6割を超え最も高く、次いで「住民の意思を反映できることが大切で、全国一律なものでなく、地域の事情に合った制度を検討すべき」が 54.6%となっている。

